

< COMPETITION >

JIA 建築展 25 日韓合同学生ワークショップ リーフデザイン

主催／（公社）日本建築家協会九州支部北福岡地域会

<賞金・結果発表>

最優秀賞：30,000 円

審査員

畑友洋氏

JIA 北福岡地域会会員

結果発表

2023 年 8 月 31 日（木）

1979 年、黒崎駅前建設された旧そごうビルは、2000 年にそごうが退店後、様々な運営者に入れ替わりながら、現在は管理者不在のまま放置されている。北九州市の副都心である黒崎は、東西に走る鉄道によって概ね北に工業、南に居住という都市構造を持っており、駅はその 2 つの側面の境界であり、重要な接点である。旧そごうビルは、この駅を中心とし南の居住エリアに同心円状に拡張する都市の中核であるにもかかわらず、長期的なビジョンが見えないまま放置されているのである。それは建築そのものや運営における問題であると同時に、まぎれもなく都市の問題である。

この課題では、旧そごう跡地を都市の問題として捉え、黒崎の都市中核地としてどのような活用、計画が都市にとって有効であるかという問いに向き合うことである。既存建築物を活用してもよいし、全くの更地に戻し計画してもよい。いずれにせよ都市の問題として捉えるのであれば街区や道といった都市構造、八幡西区役所などの主要な都市機能などについてリサーチし、この場所においてどのような活用が有効であるかという戦略を考える必要がある。この旧そごう跡地を黒崎の都市の一部として回復し、生き生きと脈打つ場所としてのビジョンを描き出してほしい。

課題「都市のツボをつく」



講師

2022 年 JIA 新人賞受賞

畑友洋建築設計事務所

畑 友洋氏

JIA 北福岡地域会では、日本と韓国の学生を対象に JIA 新人賞受賞者を講師としてお招きした日韓合同の学生ワークショップを 20 年以上継続して行っています。

本年度も JIA 新人賞受賞者であります畑友洋建築設計事務所の畑友洋氏をお招きし、8 月 5 日～10 月 8 日の日程で開催致します。

そこで、建築展 25（日韓合同学生ワークショップ）のリーフデザインを広く募集致します。

記載する本年度のテーマを自分なりに解釈し、表現してみてください。

■応募資格

- ・日本、韓国の学生
- ・JIA の会員
- ・建築、またはまちづくりに興味のある一般の方

■参加登録・締切

- ・事前登録締切：2023 年 8 月 16 日（水）
参加希望の方は、左記の地域会 HP 右上にあるメールフォームに
則り必要事項、参加の旨を記載の上送付ください。
※登録されたメール宛に、必要なデータ及び参考資料として
過去のリーフデータをを送付致します。
- ・作品提出締切：2023 年 8 月 28 日（月）17:00 必着
※JIA 北福岡地域会事務局に PDF データを送付して下さい。

■応募規定

- ・A3 サイズ表・裏面のデザイン
※リーフには「建築展 25」「第 53 回まちづくり研究セミナー」等必須の項目と参加大学名及び JIA 北福岡地域会会員名等の
記載もお願いしています。詳細は事前登録後にデータを送付致します。
- ※原稿の校正は JIA 北福岡地域会事務局にて行いますので、修正等の協力もお願い致します。

■その他

- ・提出作品は著作権その他第三者の権利を侵害していない作品とします。
- ・複数の提出も可とします。
- ・応募作品の著作権は応募者に帰属致しますが、作品の使用や発表に関する権利は主催者が保有します。

【申込・問合せ先】

J I A 北福岡地域会事務局
info@jia-kitafukuoka.org

